



CASBEE大阪 OF THE YEAR 2007 顕彰建築物(1)

プール学院中学校・高等学校

所在地：生野区勝山北1丁目

主用途：学校

事業者：学校法人プール学院

設計者：(株)竹中工務店

〔建築概要〕

延床面積：18,169.99㎡

階数：地上5階 地下1階

構造：鉄筋コンクリート造

竣工：平成19年8月



〔CASBEE 大阪における評価〕

サステナビリティランキング：S

建築物の環境性能効果(BEE)：3.3

〔顕彰理由〕

自然の恵みを常に体感でき、落ち着いた雰囲気のある建物である。校舎を教材にして環境について学ぶことをテーマにして計画されており、屋上では、太陽光発電装置・風力発電装置により、自然エネルギーの利用について学び、雨水を利用しているビオトープでは、植物や動物と触合えるようになっている。

また、自然換気やクールチューブにより、空調負荷の低減、屋上緑化を含むボリュームのある緑化がヒートアイランド対策になっている。さらに、再生建材等も積極的に取入れ、全体として、環境に配慮された建築物である。





梅新第一生命ビルディング

所在地：北区曽根崎2丁目
主用途：事務所
事業者：第一生命保険相互会社
設計者：(株)竹中工務店

〔建築概要〕

延床面積：23,235.12㎡
階数：地上17階 地下1階
構造：鉄骨造
竣工：平成19年10月

〔CASBEE 大阪における評価〕

サステナビリティランキング：S
建築物の環境性能効果(BEE)：3.2

〔顕彰理由〕

地域の歴史的背景と既存の地下躯体の再利用など環境に配慮された建築物である。執務空間では、きめの細かい空調設定、健康上安全性の高い建材などが採用されている。省エネルギー対策として、太陽光発電パネルの屋上設置やクールチューブによる空調負荷の低減、ダブルスキニングカーテンウォールによる日射熱負荷の低減を行っており、雨水を屋外散水に利用するなど節水対策をしている。また、屋上緑化を含む敷地の10%を越える緑化はヒートアイランド対策として評価される。

